

立春とはいいながら、まだ寒気きびしいおりですが、三寒四温の季節もそろそろです。 2月は、日内寒暖差が大きい日もありますので、体調に気を付けてお過ごし下さい。

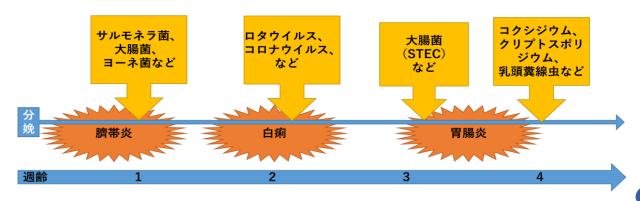
## 子牛の「下痢」に注意してください!

「下痢」と一言で言っても一般的に感染しないものも含め様々なものがあります。

今回は、この時期に肉用牛繁殖農家で見られる疾病の代表的なものである「子牛の下痢」 について説明します。そもそも「下痢」は、細菌や異物処理に対する生体防御反応ですが、 「下痢」により体内の水分が奪われ、脱水症状で発見が遅れれば、致死的経過を辿り、万が 一死亡すれば経済的に大きな損失になります。

現在の子牛市場価格は、80万円前後で推移していますが、繁殖農家は1か月齢の子牛が1週間の下痢に罹った場合、市場への出荷についても、発育が悪いことで約1か月遅くなるデータもあり、生産コストが上がることでの農家の経済損失は大きな負担になりかねませんので、注意してください。

感染性下痢症の主な原因と罹患時期



冬場に子牛の敷料として<u>ノコクズやモミガラ</u>を厚く敷いて保温効果を持たせている牛舎をよく見かけます。これらの敷料は、水分を吸収し易いため、水様性下痢の発生に気づきにくい傾向があります。また、寒いと水を飲みたがらず、脱水が進み気づいた時には手遅れになりかねません。

早期発見は、飼養衛生管理の徹底が基本です。健康な牛づくりを心がけましょう。

#### 家畜人工授精所の運営状況の報告

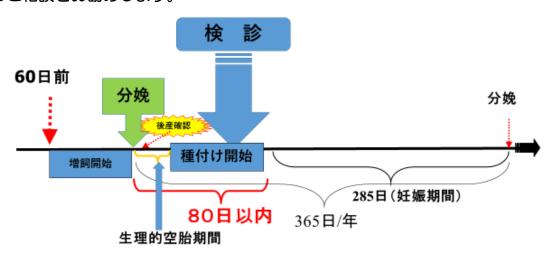
#### (家畜改良増殖法第34条第3項に基づく) について

昨年10月に家畜改良増殖法の一部を改正する法律が施行され、法律の主な改正点等についてもお知らせしたところですが、毎年、家畜人工授精所の開設者に対し、運営状況について、都道府県知事に報告することが義務付けされました。

令和3年(2021年)3月31日までに城南家畜保健衛生所まで報告をお願いします。 なお、ご不明の点につきましては、家畜保健衛生所までお尋ねください。

# 肉用繁殖牛は、一年一産が基本です!

日本では古くから農耕用として牛が飼われていたものが、戦後アメリカ文化の影響で畜産が発展、現在に至っています。そのアメリカでは、「一年一産」しない牛は繁殖牛とは呼ばないそうです。一年に一産させるには、80 日以内に受胎させなければなりません。分娩した牛が子宮回復にかかる期間(生理的空胎期間:40 日)を過ぎて発情が分からない等の牛については、かかりつけ獣医師へ診てもらうか、若しくは当所へのご相談をお勧めします。



### 近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	型	発生地(国)	畜種	発生年月日
高病原性 鳥インフルエンザ (HPAI)	H5N5	台湾(11件)	家禽・野鳥	令和2年11月13日~11月23日(4件) 令和2年12月15日~12月31日(6件) 令和3年1月15日(1件)
	H5N8	韓国(145件)	家禽・野鳥	令和2年12月7日~令和3年1月30日
		ロシア(4件)	家禽・野鳥	令和2年12月17日~令和3年1月5日
		香港(1件)	野鳥	令和3年1月6日
		中国(1件)	野鳥	令和3年1月13日
アフリカ豚熱 (ASF)		韓国(113件)	野生イノシシ	令和2年12月18日~12月29日(25件) 令和2年12月28日~3年1月27日(88件)
		ロシア(22件)	豚・野生イノシシ	令和2年11月22日~12月28日(8件) 令和3年1月3日~1月25日(14件)
		ウクライナ(2件)	豚	令和3年1月4日、1月29日
		中国(1件)	豚	令和3年1月17日
				令和3年(2021年)1月31日現在